

武蔵野美術大学 **WUJ**

ソーシャルクリエイティブ研究所

教育共創 ラボ

設立イベント

2021.7.31 ⑤ 15:00-17:30

武蔵野美術大学ソーシャルクリエイティブ研究所 (RCSC) は、社会問題の解決や新たな人類価値の創造に貢献する都市型オープンイノベーションクリエイティブハブとして、市ヶ谷キャンパス開設と同時に設置しました。

本研究所では、激しい環境の変化や未来が予測しづらい現代が抱える課題を、企業、地域、行政、教育の壁を越え、領域横断的に取り組み、ビジョンとプロトタイプの研究提案を目的としています。2021年4月、これからの時代の「教育」を問う場として、本研究所3番目のラボとして「教育共創ラボ」を設置しました。

本イベントでは、新たな時代の学びの中で必要とされる「STEAM教育」「探究型学習」について、教育共創ラボ客員研究員や本学教員の取り組みを通して、目的や課題などを議論する場を目指し、今後のラボの活動の方向性を探る機会とします。

対象： 高校教員・保護者

費用： 無料

参加方法：

本イベントは YouTube を使ったオンラインでの配信を予定しております。下記、配信用URLからご自由にご覧ください。ご質問はコメント欄にお書き込み下さい。

<https://youtu.be/bdxQL9XLxlc>



お問い合わせ：

武蔵野美術大学ソーシャルクリエイティブ研究所

<https://rcsc.musabi.ac.jp/>



オープニング 15:00-15:10



若杉浩一

武蔵野美術大学造形構想学部
クリエイティブイノベーション学科教授 / RCSC 所長

1959年熊本県生まれ。九州芸術工科大学芸術工学部工業設計学科卒業。株式会社内田洋行を経て、内田洋行のデザイン会社であるパワーブレイス株式会社にて、ITとデザインのメンバーを集めたリレーションデザインセンターを設立し、事業化を志す。企業の枠やジャンルにとらわれない活動を通して、企業と個人、社会の接点を模索している。

第一部 15:10-16:10

Thema **STEAM 教育**

Panelist



越猪浩樹

客員研究員 / 前熊本県立熊本高等学校校長 / 壺溪塾理事

1960年熊本県生まれ。熊本大学文学部比較文学科卒業。熊本の県立高校、教育センター、教育委員会事務局で勤務。勤務校で文部科学省指定SSH事業・WWL事業に取り組み、探究活動及び地域等との連携を進める。2021年から熊本地域教育研究所 edu-Soy を主宰し、「往還と回帰」をキーワードに、地域に根差した教育のあり方を模索している。



清水輝大

客員研究員 / 株式会社ソニー・グローバルエデュケーション

1983年北海道生まれ。武蔵野美術大学芸術文化学科学卒。青森県立美術館やほこだてみらい館などで美術館教育や展覧会企画を担当の後、2018年より現職。造形教育の視点からプログラミングを使用した教材の研究開発、教育イベント企画、教育シンポジウム・研究会・学会講演等。



青木俊介

武蔵野美術大学教養文化・学芸員課程研究室教授 / ユカイ工学代表

1978年千葉県生まれ。東京大学在学中にチームラボを設立、CTOに就任。その後、ピクシブのCTOを務めたのち、ロボティクスベンチャー「ユカイ工学」を設立。「ロボティクスで、世界をユカイに。」というビジョンのもと、家庭向けロボット製品を数多く手がける。2015年よりグッドデザイン賞審査委員。2021年より武蔵野美術大学教授。

Moderator

若杉浩一

第二部 16:30-17:30

Thema **探究と美術・デザイン教育**

Panelist



小川悠

一般社団法人 i.club 代表理事

1988年神奈川県生まれ。東京大学工学系研究科修士課程修了。i.school 修了生。だれもが自分の旗をたてられる社会を目指し、全国の地域を舞台に、中学生・高校生にイノベーション教育を開発・提供する i.club を2012年に創設。探究の授業のプロデュースから、オンライン探究プログラム「InnovationGO」の立ち上げなど、10代へのイノベーション教育を推進する。高校生が考案した「なまり節ラー油」、「梅こしょう」など、教育から生まれたアイデアのプロデュースも行う。



早野仁朗

熊本県立熊本高等学校教諭

熊本県立熊本高校において、2019年度より化学の授業を担当するとともに、2020年度よりWWL研究主任を担当している。総合的な学習の時間を中心に、学校内外でSTEAM教育を推進している。2020年度 産業競争力懇談会『社会で育てるSTEAM教育のプラットフォーム構築』事業 プロジェクトメンバー。

Moderator



長谷川敦士

武蔵野美術大学造形構想学部
クリエイティブイノベーション学科主任教授

1973年山形県生まれ。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了（認知科学／学術博士）。2000年より「理解のデザイナー」インフォメーションアーキテクトとして活動始める。2002年株式会社コンセント設立、代表を務める。国際的なサービスデザインの組織 Service Design Network 日本支部代表も務め、デザインの新しい可能性であるサービスデザインを探索・実践している。著書、監訳多数。